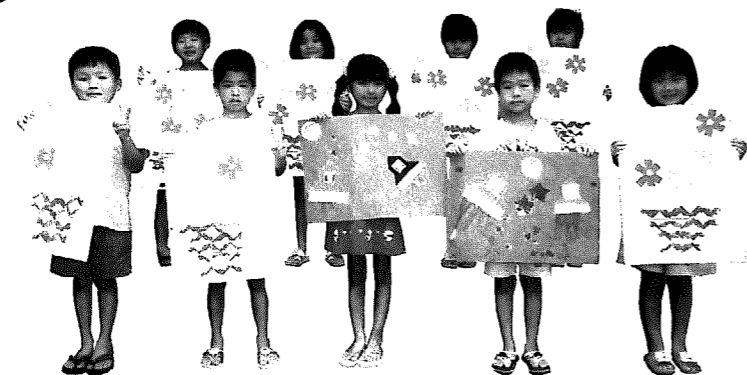


第2回 ちびっ子ザリガニ釣り大会(8/23)



■和納保育園 五歳児



わたしの自信作

「談志の田んぼ収穫祭」のお知らせ

・とき 9月27日(日) 午後2時15分より  
 ・ところ 夏井・ハザ木展望施設  
 ※談志師匠といっしょに、農作業をしてくれるボランティアも募集中です。  
 主催：岩室落語会 (☎82-2048和田まで)

■上段左から：しまぎきともひろくん、かいづありさちゃん、まるやまみどりちゃん、ふるさわいこちゃん ■下段左から：しぶきりょうくん、いとうたかせくん、わしざわひろみちゃん、たむらたかあきくん、おおいらゆうこちゃん



八月二十一・二十三日の二日間、二十四時間テレビ「愛は地球を救う」の募金活動が、村内二ヶ所で行われました。募金活動を行なったのは、「風の会」を中心としたボランティアの方々です。募金会場となつた遊雁の湯「よりなれ」と村立図書館では、会員の呼びかけに、たくさんの方が募金に協力していただきました。集まった募金額は一九三、五四七円でテレビ新潟を通じて二十四時間TVチャリティー委員会へ寄付されました。

募金をされた方、善意と夏の暑期中、募金活動をされたボランティアの方々の好意が社会福祉に役立てられます。

24時間テレビ「風の会」が募金呼びかけ

岩室村から2名参加「尾瀬子どもサミット」



岩室 大越雅也君

尾瀬をとりまく三県(新潟・群馬・福島)の小・中学生を対象に、七月二十八日から三十一日にかけて、群馬県片品村で開催された「尾瀬子どもサミット」に、岩室村から岩中三年大越雅也君(和)と和小平六年亀山里菜さん(和)が初めて参加しました。

このサミットは、尾瀬を通して環境問題に対する認識を深め、次の世代を担う子どもたちの新しい自然観及び自然環境観を育成するとともに、三県の児童・生徒の交流や触れ合いの場として開催されるもので、今年で五回目をむかえます。各県から、小・中学生それぞれ十名ずつ、合計三十名が参加し、ボランティアや登山、自然観察などの課題研究活動、自然環境ビデオの鑑賞及び研究課題の発表会など、充実した日程をこなしました。



和室 亀山里菜さん



また、事前にファミコンで尾瀬の基礎知識を身につけて参加した亀山さんは「普段から、草花は大切にしていた。尾瀬の自然を守ることは当然だが、自分の任でいるまわりの自然をもっと大切にしていかなければならない。」と述べた後、「みんなと友だちになれたこともうれしかった」と、たくさんの友達と交換した手作りの名刺を見せてくれました。(＝写真右)



公民館の窓口では、秋の風物詩スズムシのさわやかな音色が、訪れる人の心を和ませてくれています。これは、橋本の青木トシイさんが大切に「ふか」させたスズムシを小学校や、公民館に呼びかけ、分けてくださったものです。プレゼントされたスズムシは、それぞれの家で、その音色を楽しませていることでしょう。



■写真中央 青木トシイさん

秋の音色「スズムシ」のプレゼント

『ふるさと岩室村をもっときれいに』～「ふれあい歩け歩けクリーン作戦」村内全域で実行～

「清掃活動を通して、自然を大切にすることや奉仕の心を学ぶ」ことを目的に、ことしも先月20日、『ふれあい歩け歩けクリーン作戦』が行われました。

この活動は、中学生と各種団体、ボランティアグループなどが合同で行うもので、早朝より村内全域で1時間30分にわたり実施されました。

回収されたゴミや空き缶は、それぞれの手で村民球場に運ばれ、ボランティア事務局の生徒によって早速分別されていました。(＝写真左＝)

また、作業終了後は、会場を村民体育館に移して中学生によるセレモニーが行われ、アトラクションの『〇×クイズ』などで、参加者全員の交流が図られました。(＝写真右)



子どもたち大満足!「おはなしを楽しむ会」

下越地方を中心に大雨となった先月4日、図書館では新潟市で絵本の読み聞かせボランティアを行っている「野いちご文庫」の皆さんをお迎えし、『おはなしを楽しむ会』を開催しました。

図書館でこうした読み聞かせの会が行われるのは今回が初めてとあって、会場に集まった子どもたちは始まる前から興味津々。野いちご文庫の皆さんが行う絵本の読み聞かせやおはなしを、時の経つのも忘れて楽しんでいました。

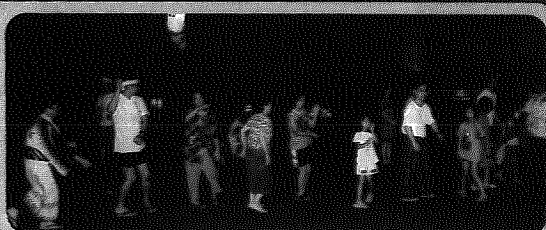
子どもたちからは、「またやってネ」「今度も来るヨ」といった声が聞かれました。

▼絵本の世界へ引き込まれて行く子どもたち



孫が太鼓をたたいて、じいちゃん、ばあちゃんが踊る。異世代間交流『盆踊り』 点原の流交

毎年、地区の人たち、特に若い人たちが楽しみにしている「盆踊り」が、今年も先月14日、旧開小Gで開催されました。「おもしろそうだったから」と汗まみれになって太鼓をたたく小・中高生と、それに合わせて踊るお年寄りの笑顔が、地区の和を象徴しているようで、とても印象的でした。



大盛況 全国都市緑化「岩室村の日」

「全国都市緑化にいがたフェア」開催中の先月15日、新潟会場において、「岩室村の日」と題されたイベントが開催され、たくさんの方が参加されました。

会場に設けられたテントでは、温泉PR用の「甚句あられ」の無料配布や、地酒の試飲コーナーなどが設けられ、人々の舌鼓をさそっていました。特に試飲コーナーは人気集中し、用意された1升ビン12本は、瞬く間に無くなり関係者をよろこばせました。

また、メインステージでは、入場者全員参加の「ビンゴ大会」や「ジャンケンゲーム」などのアトラクションの後、岩室温泉芸者衆による「岩室甚句」踊りが披露され、その艶やかな舞に、会場からは大きな拍手が送られていました。



「にぎわう」岩室村の日

「初心者ゴルフ教室」ラウンドレッスン終了

6月17日から8回にわたり開催された「初心者ゴルフ教室」は、練習場でのレッスンを終了し、先月19日、下田ゴルフ倶楽部を会場に「レッスン終了コンペ」が開かれました。

残念ながら都合で欠席した5名を除き、参加者17名はコース



初挑戦。「チョロったり」「ダフったり」と珍プレーの連続でしたが、緊張感の中にも、終始なごやかな雰囲気の中で、初めてのコースを存分に楽しみました。

コンペ終了後、ある参加者は、「練習場と違うので、戸惑った。疲れたけど、またコースへ出てみたい。前からゴルフをやりたいと思っていたので、今回の教室はたいへん有意義だった。これからも続けてほしい。」と話していました。

最後に、受講生全員に終了証書を贈り、一人の脱落者を出すことなく第1回「初心者ゴルフ教室」を終了しました。

